



# 宮川幸史 (バルコ札幌) と行く コスタリカの国立公園と 自然公園を巡る9日間

●場 所 : コスタリカ (トルトゥゲーロ国立公園・モンテベルデ自然保護区など)

●日 程 : 2012年1月4日(水)~15日(日)11日間 (現地9日間)

●定 員 : 10名程度

●参加費 : 200,000円 (現地集合解散価格) \*航空券・北米滞在費は別途

## ○コスタリカってどんなところ?

コスタリカ一番の魅力は、豊かな自然と野生動物です。世界の0.03% (四国と九州ほど)の国土に全動植物種の5%が生息し、鳥蝶類・ランなどに至っては、なんと10%が生息します。自然は熱帯雨林のジャングルから熱帯雲霧林、熱帯乾燥林、活火山、カリブ海、太平洋と凝縮され、劇的に変化する植生が楽しめます。

## ○中米のスイス コスタリカ

中南米には、コスタリカと同様に豊かな自然の国があります。ですが、ゲリラなど治安面、観光施設の不備によりツーリストが踏み入れるのはまさに危険行為。ところが、コスタリカはトルトゥゲーロなどの未開の地でさえ快適な宿泊施設があり自然を満喫することができます。コスタリカは、1948年に軍備を廃止した国であり、平和を愛し、中米のスイスと称えられています。民主主義が浸透し、教育や環境保護に熱心で誠実・勤勉な国民性に加えラテン特有の陽気さを持ち合わせていますので、ツーリストにも非常に寛容な心で出迎えてくれるはず。スペイン語や英語で思いきって話をして見ましょう!

## ○コスタリカ料理はウマイぞ!!

南国料理としてコスタリカの料理を食べた時、珍しさはあまりないかもしれませんが。熱帯の素材をあつさりとした味付けにして料理が多いからです。つまり、日本料理に通じる面があり、私たちの口にもよく合います。もちろん、トロピカルフルーツ、生ジュースは年中美味しく、南国を楽しむことができます



## ○エコツーリズム

コスタリカは国土の1/4が国立公園や保護区に指定されています。エコツーリズムの発祥の地とよばれるモンテベルデを中心に、「持続可能な観光」を展開しています。自然を観光資源にする場合の「自然の守り方」「観光客への啓蒙」など、観光後進国日本のことを考える場面も出てくるかもしれませんね。

## ○滞在地について少しだけ...

### モンテベルデ生物保護区

コスタリカの誇る代表的なエコスポットのひとつです。世界一美しいと称される鳥「ケツァール」(手塚治虫さんの火の鳥のモデル)が生息する外、ハチドリなど多くの鳥類が生息するバードウォッチャー憧れの地です。熱帯雲霧林をはじめとした6種類に変化する植生は必見。鬱蒼とした神秘的な森を歩くこととなります。(この保護区への入場は、一度に120名までの人数制限がされています)

### トルトゥゲーロ国立公園

カリブ海沿いに広がる未開の地。車での進入は不可能な為、カナルと呼ばれる水路をボートで移動します。その姿は、いつぞやTVに映っていた探検隊そのもの。熱帯雨林が生い茂り、リトルアマゾンとも呼ばれるこの地は、ジャガーやバクも生息する野生動物スポット。手付かずの大自然探索がはじまります。

### アレナル火山国立公園

日本の富士山に似た美しい火山。小規模の噴火が継続しているので、運がよければホットスプにつかりながら、赤く光る溶岩を鑑賞する可能性も。目の前で上がる火柱、流れ出る溶岩は自然が作り出す地球規模のエンターテインメント。

## ◆企画プロデュース◆

ゆっくりずむ北海道 〒060-0002 北海道札幌市中央区北2条西2丁目15  
TEL 011-211-1653/Fax011-210-4167